

メッシュホースコンテナ アト夢

取扱説明書

メッシュホースコンテナ
KD-05AGV₁

直結バネコン
B-20AG
B-30AG
B-40AG

も く じ

ご使用になる前に

- はじめに…………… 1
- 安全のため必ずお守りください…………… 2
- 各部の名称とはたらき…………… 5
- 使用前の準備…………… 7

ご使用にあたって

- 作業のしかた…………… 9

知っておきたいこと

- 定期点検と調整…………… 11
- 長期格納…………… 11
- 不調の原因と処置…………… 12

そ の 他

- 仕様…………… 13
- オプション…………… 13
- 安全確認一覧表…………… 14
- 純正部品表…………… 15

ご使用前に必ずお読みください
いつまでも大切に保管してください

はじめに

このたびは、本製品をお買上げいただきましてありがとうございます。

この取扱説明書には、本機の正しい安全な使いかた、保守点検などについて記載してあります。本機を安全に正しくお使いいただくために、ご使用前に必ずこの取扱説明書をお読みになって、本機の構造などをじゅうぶんご理解ください。

なお、仕様などの変更により、お求めいただいた製品と、本書の内容やイラストの一部が一致しない場合がありますので、あらかじめご了承ください。

お読みになった後、必ず大切に保管し、わからないことがあったときは、いつでも取出してご利用できるようにしておいてください。

■ 危険防止

この取扱説明書では、必ず守っていただきたい重要な注意事項について、次のように表示しています。

1. 安全のため必ず守っていただきたいこと。

▲ 警告 ……もし守らないと、重傷事故を引起すことがあります。

▲ 注意 ……もし守らないと、負傷事故を引起すことがあります。

2. 機械の損傷を防ぐため必ず守っていただきたいこと。

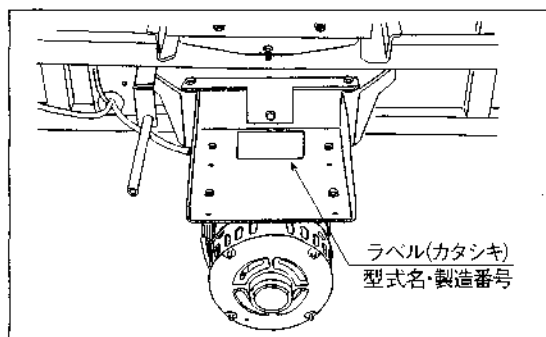
重要 ……もし守らないと、機械の故障や損傷につながります。

■ ご不明な点や不具合がありましたら

本書や本機についてご不明な点や、不具合がありましたら、無理に使用せず、ご購入店または弊社（本書のうら表紙に記載）までお問合わせください。

軽い故障でも重大事故につながる場合がありますので、早期発見に心がけ、早めに整備してください。

故障や不具合が発生したときは、型式名と製造番号を必ずご連絡ください。



▲ 警告

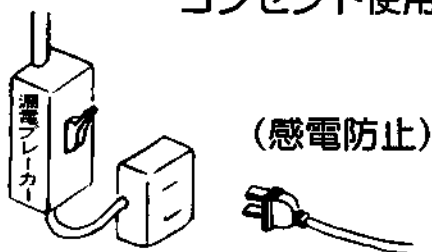
- メッシュホースコンテナは稲もみや麦などの、こく粒搬送用として設計されています。この他の用途には使用できません。
- 改造して使用することは、しないでください。

⚠️ 注意 安全のため必ずお守りください

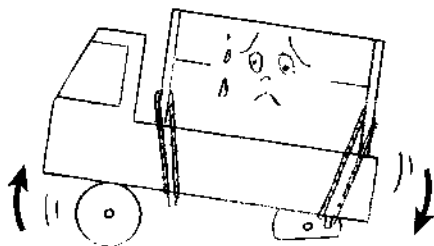
使用前にこの取扱説明書をよく読み、理解する

機械を他人に貸す場合は取扱い方法をよく説明し、あらかじめ取扱説明書をよく読ませる

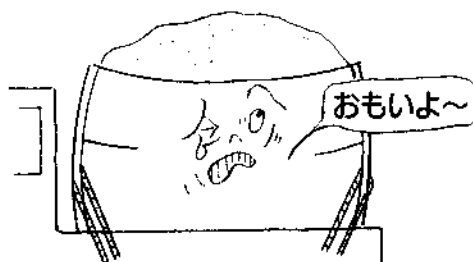
漏電ブレーカの設置されたコンセント使用



使用車両の積載量を守る

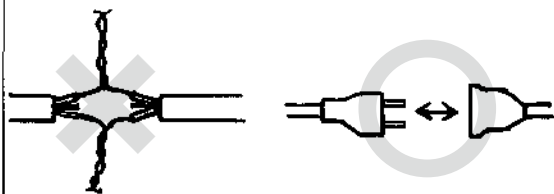


本機の最大積載量以上積まない



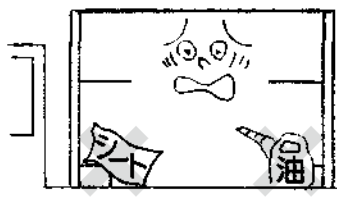
電源コードの延長はオス・メスプラグで接続

(感電・火災防止)



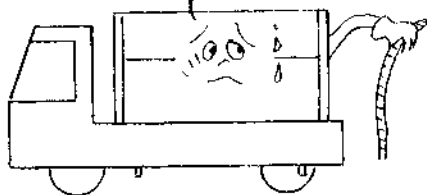
モータやコントロールボックスの近くに燃えやすいものを置かない

(火災防止)

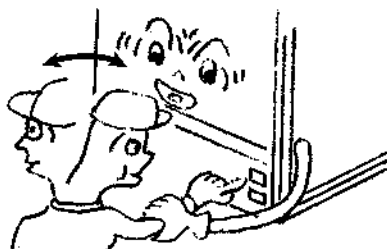


車両へはロープで固定

ロープでしばってー



周囲の安全を確認してからスイッチON

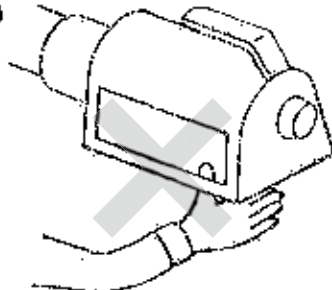


⚠️ 注意 安全のため必ずお守りください

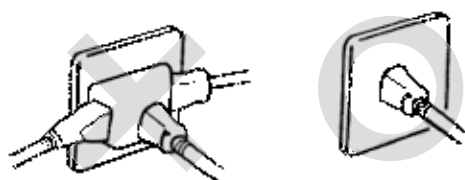
メッシュ袋の中に入らない



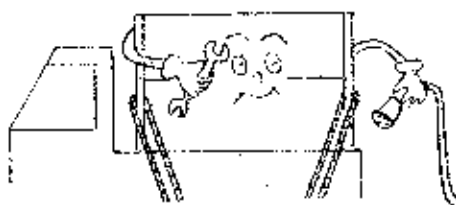
運転中は排出口に絶対手を入れない



タコ足配線はしない

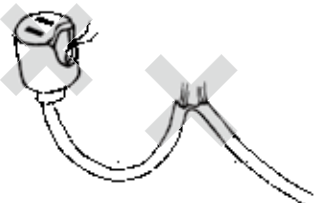


点検はスイッチを切り、プラグを抜いてから

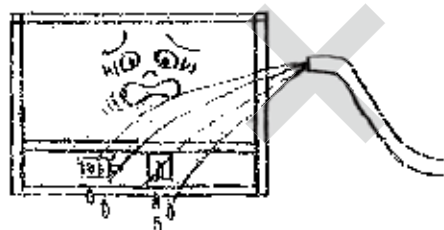


コードやプラグがいたんだら
すぐに交換

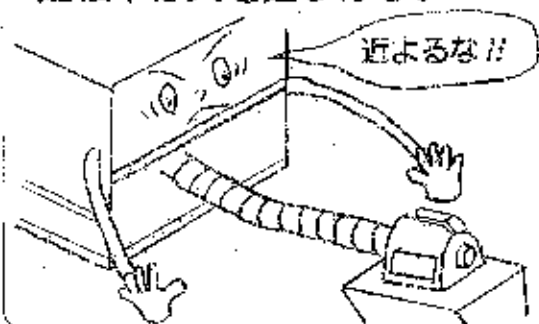
(感電・火災防止)



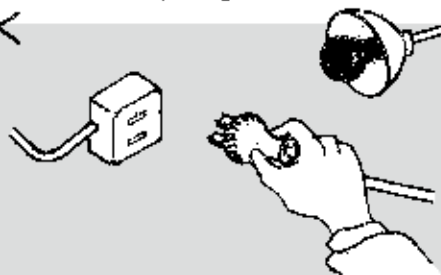
モータやコントロールボックス
に水をかけない



運転中は人を近づけない



停電やブレーキ作動時はすぐ
にスイッチを切り、プラグを
抜く





注意 安全のため必ずお守りください

使用前に安全ラベルをよく読む

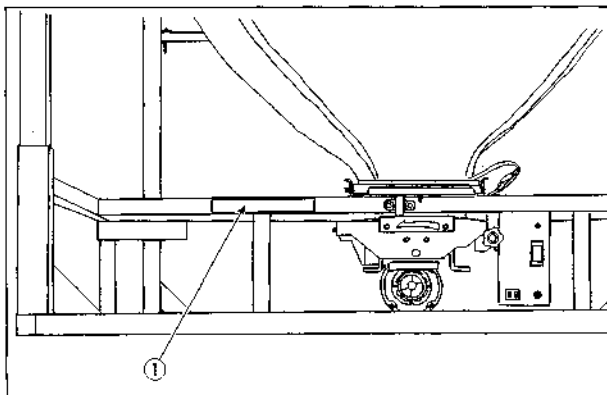
- メッシュホースコンテナ、直結パネコンには次の安全ラベルが貼ってあります。よくお読みになって、理解した上で作業してください。

① 品番 22373-1152-2



1. 安全に作業するために、必ず取扱説明書をよく読んで機構の使い方をよく覚えてから使用のこと。
2. ケガをするおそれがあるので、掃除・点検・調整時は必ず電源を切ること。また、作業中は絶対に各回転物にふれないこと。
3. 運転中はロープでしっかり固定すること。使用車両の荷台から落下する危険があります。
4. 粉が入っていない状態では回転させないこと。パネコンを空転状態のままにすると、じきにホースが破損します。
5. 使用車両の積載量を遵守のこと

22373-1152-2

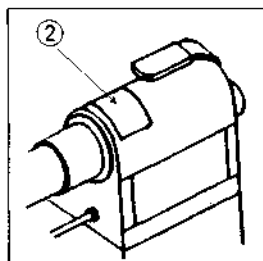


② 品番 22731-4113-1



警告

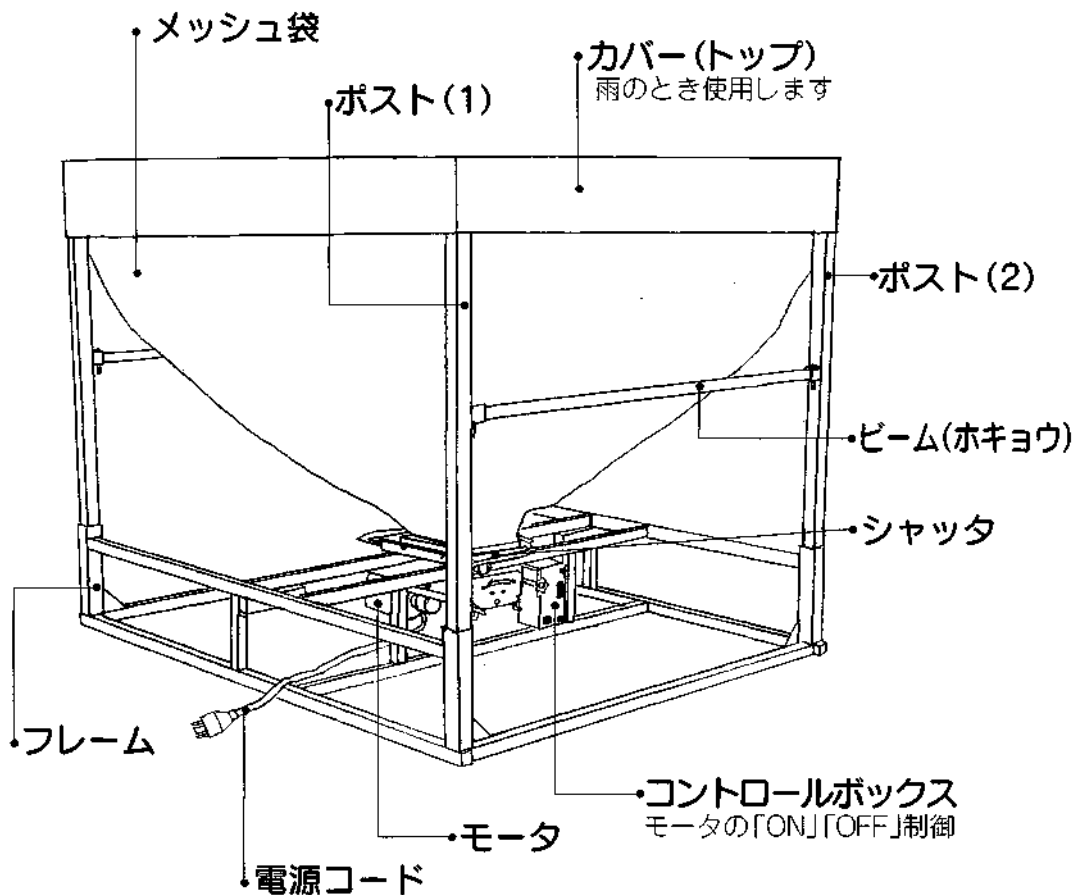
1. 排出口には絶対に手を入れないこと。
2. ワラズ等の堆積を去除く時は必ず、電源コードを抜いてから行うこと。運転中は一時停止しても又すぐに回転し、危険です。



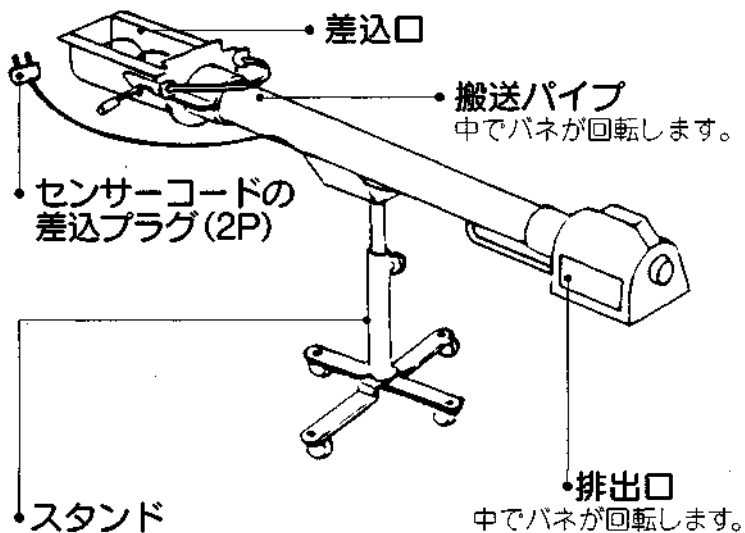
- ラベルはいつもきれいにし、ハッキリと見えるようにしてください。
- シンナーやアセトンなどの溶剤ではふかないでください。文字や絵が消えることがあります。
- ラベルが損傷・破損した場合は新しいラベルと交換してください。
- 安全ラベルが貼付けされている部品を交換したときは、必ず新しい安全ラベルも取寄せ、取外した部品と同じ場所に貼ってください。

各部の名称とはたらき

■メッシュホースコンテナ



■直結バネコン



各部の名称とはたらき

■コントロールボックス

自動コントロール……………あふれ防止センサーにより、排出口がもみで一杯になるとモータが停止し、もみが少なくなると自動的に運転を再開します。
空転防止センサーにより、本機メッシュ袋内のもみがなくなるとモータが停止します。

●過負荷ランプ

モータ保護のため、定格以上の過電流が流れるとモータが自動停止し、ランプが点灯します。過負荷の原因を取除き、ランプが消えてから運転を再開してください。

●電源スイッチ

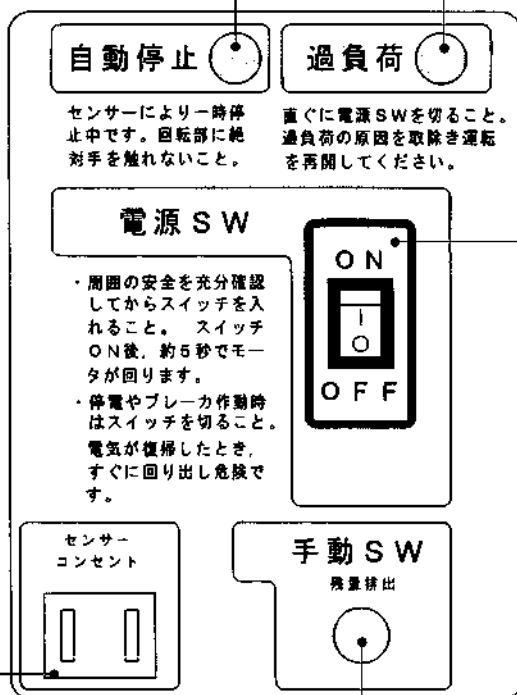
「ON」にすると約5秒後にモータが回転します。
「OFF」にするとすべての運転を停止します。

●自動停止ランプ

運転中にセンサーが作動して、モータが一時停止している間点灯します。

●センサーコンセント

直結パネコンのセンサーコード(2P)を差し込みます。



●手動スイッチ

残留もみを排出するとき使用します。センサーの作動に関係なく、押しているときだけモータが回転します。

使用前の準備

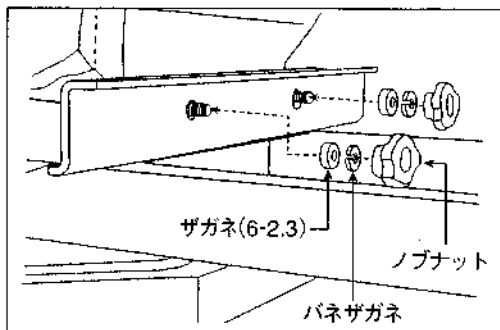
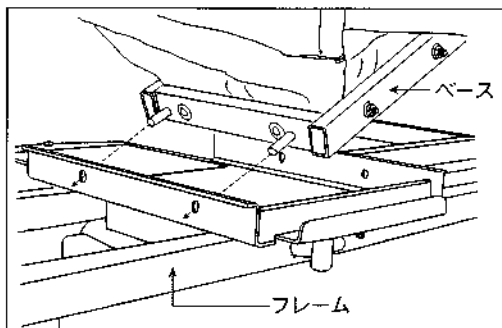
⚠ 注意

- 準備作業は必ず電源コードのプラグを抜いた状態で行なってください。

1. 本体の組立

- ①メッシュ袋下部のベースのピンをフレーム穴部に差込む。
- ②ピンと反対側のボルトをフレーム穴部に差込み、ザガネ (6-2、3)、パネザガネ、ノブナットで固定する。

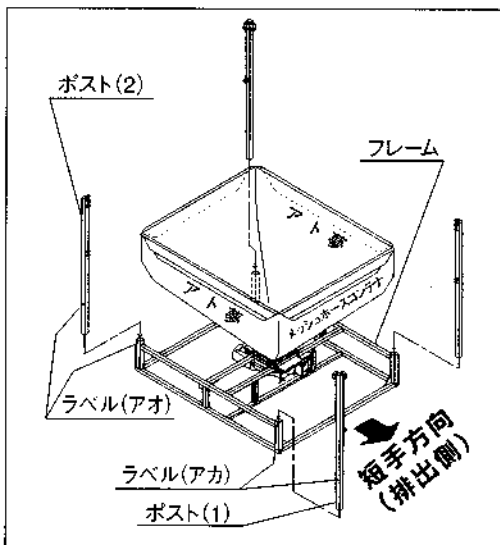
- ザガネ (6-2、3) 2個
- パネザガネ 2個
- ノブナット 2個



- ③ポスト (1)、ポスト (2) をフレーム 4 隅の角パイプ (穴部) に差込む。

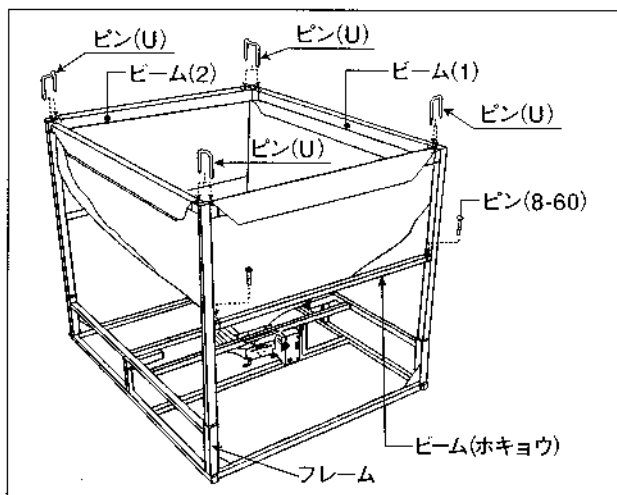
(ポスト (1)、ポスト (2) に貼付けてあるラベルの色 (赤、青) と、フレーム 4 隅の角パイプに貼付けてあるラベルの色が同色になる様、ポストに差込むこと。)

- ④ビーム (1) をメッシュ袋の長手方向上端部に差込みポストへセットする。
- ⑤ビーム (2) をメッシュ袋の短手方向上端部に差込みポストへセットする。
- ⑥ビーム (ホキョウ) を短手方向のポスト中間部にセットする。



- ⑦右図の様にピンを差込み、スナップピンで固定する。

- ピン (U) 4個
- ピン (8-60) 4個
- スナップピン 8個

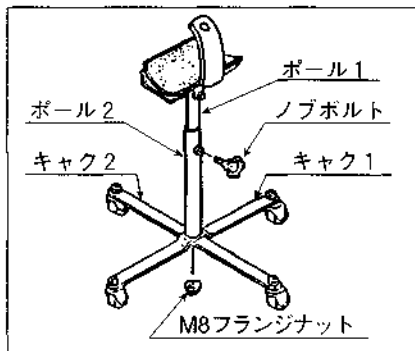


⚠ 注意

- スナップピンは確実にセットしてください。中途半端な状態では作業中に外れ、もみが崩れ落ちたり、ビームなどが落下する危険があります。

2. スタンドの組付け **B-30AG**

- ① ポール2のネジ部をキャク1とキャク2の中央穴部に入れ、ナットで固定する。
M8フランジナット …………… 1個
- ② ポール1をポール2に差込み、ノブボルトで固定する。
M8ノブボルト …………… 1個

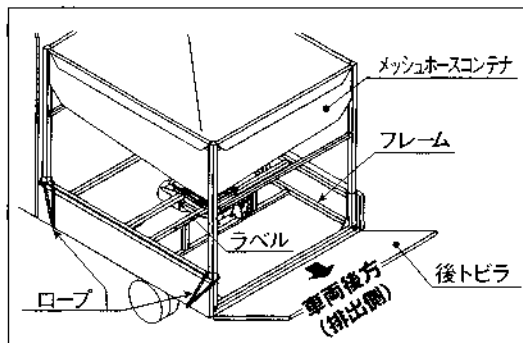


3. 車両への搭載

⚠ 注意

- 車両への積み込み、積降しは危険が伴います。手や足をはさまないように、また落下させないようにじゅうぶん注意してください。
- 運搬中に車両の荷台から落下したり、移動したりすることのないよう、必ずロープでしっかりと固定してください。またロープは頑丈でしっかりとした物を使用してください。
- メッシュホースコンテナ搭載後、車両の後トビラを必ず閉じてください。後トビラを開けた状態では車両の指示ランプ、リフレクタなどが後続車に見えず、危険です。

- ① メッシュホースコンテナを車両荷台の後端面ギリギリまで近づけて搭載します。
(フレーム中央部に貼り付けてあるラベルが正面に見える位置を車両後方(排出側)とします。)
- ② メッシュホースコンテナの4隅をロープで車両へ固定します。



4. 電源盤コンセントの確認

⚠ 注意

- 電源盤のコンセントは漏電ブレーカ付のコンセントを使用してください。
- 電源は必ず交流100Vを使用し、直流100V(発電機など)での使用はしないでください。
- 電源コードを延長して使用する場合は、必ず1.25mm以上のコードを使用し、接続はオス・メスプラグを使用してください。又、タコ足配線はしないでください。
1.25mm未満のコードを使用したり、コード同士を直接よって接続しますと、コード、及び接続部が過熱し、ショートや火災の危険があります。

電源盤のブレーカ容量は、10A以上必要です。

重要

- 延長コード(コードリール等)を使用したり、電源コードを延長して使用すると電圧が極端に低下し、モータが容量不足となります。延長コードの使用や電源コードの延長は極力しないでください。

5. 作業前の作動確認

⚠ 注意

- カバー類は必ず取付けてから行なってください。
- スイッチを入れるときは、周囲の人々に合図をして、安全をじゅうぶん確認してください。

作業前に作動確認をされる場合は、次の要領で確認してください。

- ①電源コードの差込プラグを電源コンセントに差込む。
- ②電源スイッチを「ON」にします。(自動停止ランプは点灯するがモータは回転しない。)
- ③手動スイッチを押し、押しをしているときだけモータが回転すれば正常です。

作業のしかた

⚠ 注意

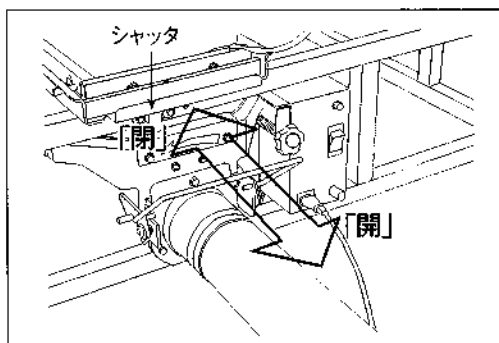
- カバーを外したり、開けたままでは絶対に作業しないでください。回転体に巻き込まれ、ケガをすることがあります。
- 暗い所では作業しないでください。スイッチ等の位置が解らず危険です。

1. コンバインからメッシュホースコンテナへの張り込み

⚠ 注意

- 積載量は使用車両の積載量制限を守ってください。過積載は道交法違反だけでなく、車の操縦安定性が悪くなり、大変危険です。

コンバインからメッシュホースコンテナへもみを投入するときは、必ずシャッタを「閉」にしてください。「開」のまま投入すると、もみがもれます。



重要

- シャッタは必ず「閉」にしてもみを投入してください。
- メッシュホースコンテナの保証強度は500kgです。それ以上の積載は絶対にしないでください。

2. 排出作業

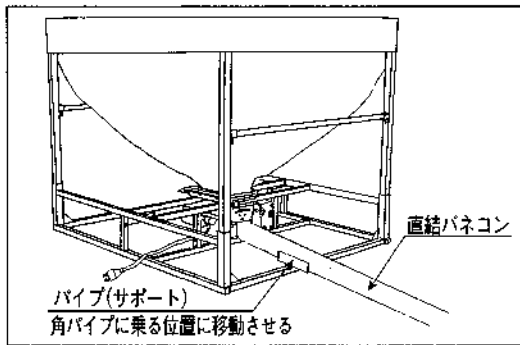
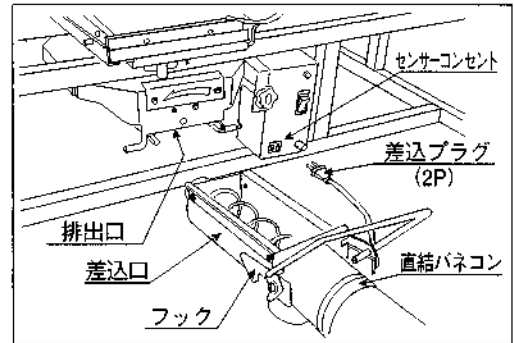
⚠ 警告

- 運転中は排出口の中に絶対に手を入れないでください。センサーで一時的に回転が停止しても、すぐに回り出し、大変危険です。
- 運転中は周囲に人を近づけないでください。特にお子さんには注意してください。
- 運転中に異常が発生した場合は、すぐにスイッチを切り、電源コードを抜いてから点検してください。
- 機械から離れるときは必ずスイッチを切ってください。
- 運転中はメッシュ袋の中に絶対に入らないでください。バネに足などが巻き込まれる危険があります。
- 運転中に停電または、ブレーキが作動したときはすぐにスイッチを切り、電源コードを抜いてください。

！ 注意

- 電源スイッチを「ON」にし、シャッタを「開」にするとモータが回ります。
- スイッチを入れるときとシャッタを開けるときは、補助者や周囲の人に合図をして、安全をじゅうぶん確認してください。

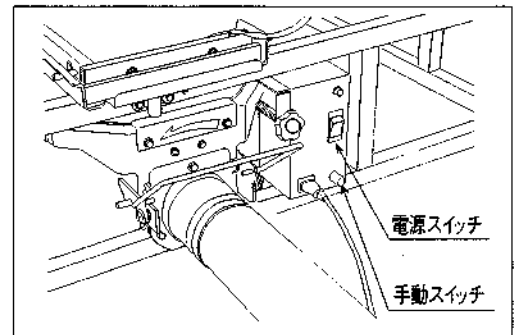
- ①直結パネコンの排出口を乾燥機ホッパにセットする。
- ②直結パネコン差込口をメッシュホースコンテナ排出口にフックが引っ掛かるまで差込む。
- ③センサーコードの差込プラグ（2P）をセンサーコンセントに差込む。
- ④パイプ（サポート）を下図の適正位置に移動させる。（ホースと角パイプが直接接触するとホースが早期に損傷します。）



重要

- 搬送パイプは急に曲げないで、出来るだけ自然な状態で設置してください。（曲げ半径800mm以下の急な曲げ方は絶対にしないでください。）
- 搬送パイプを角に当てないでください。角に当てると早期に損傷します。

- ⑤電源コードの差込プラグを電源コンセントに差込み、電源スイッチを「ON」にします。
- ⑥シャッタを「開」にするとモータが回転し、もみを排出します。排出口がもみで一杯になるとモータが停止し、少なくなると自動的に運転を再開します。メッシュ袋内のもみがなくなると自動的に停止します。最後に残った残留もみは手動スイッチを押して排出します。



重要

- 高水分の小麦などにより、過負荷でモータが自動停止した場合は、シャッタの開度を調節して排出量を少なくしてください。
- ⑦排出が完了したら、電源スイッチを「OFF」にし、電源コードを抜きます。センサーコードのプラグを抜き、直結パネコンを外します。シャッタを「閉」にします。

定期点検

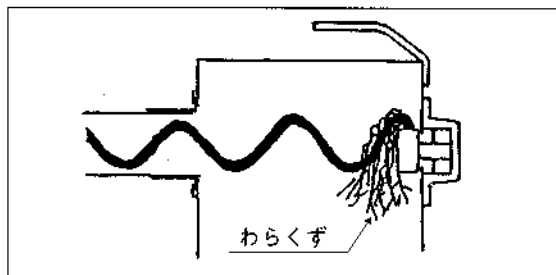
⚠ 注意

- 点検は必ずスイッチを切り、電源コードのプラグを抜いてから行なってください。

1. 毎日作業前に排出口のバネにからまっているわらくずなどを取除いてください。
2. プラグやコードが損傷していないか点検してください。

重要

- 排出口のバネにわらくずが大量にからまると、搬送能力が低下するだけでなく、搬送パイプが損傷する場合があります。



⚠ 注意

- プラグやコードが損傷した場合は、すぐに交換してください。そのまま使用すると感電や火災の危険があります。

長期格納

⚠ 注意

- 電装品には水を掛けないでください。感電や漏電の危険があります。
- 保管中は特にお子さんが近よらないように注意してください。

1. 搬送パイプ内の残留もみやバネにからまったわらくずなどをきれいに取除いてください。
2. 直結バネコンの排出口と差込口部のバネに油を薄く塗布してください。
3. 機械は風雨の当らない、ごみのない乾燥した場所に保管してください。

■メッシュ袋はネズミなどの害から守るため、本機から外し単独で保管されることをお勧めします。

メッシュ袋の取外し要領

メッシュ袋の取外しは、組立の逆の要領で行ないます。(7ページ本体の組立の逆の順序。)

重要

- もみ、わらくずが残っているとネズミの巣になり、コードなどがかじられて、次の年の作業に支障をきたすことがありますから、きれいに除去してください。
- バネが錆び付くと、バネ寿命が低下します。
- 機械を立てて保管する場合は、モータを下側にして立ててください。
(モータを下側にしないとモータが回動し、機械が損傷する場合があります。)

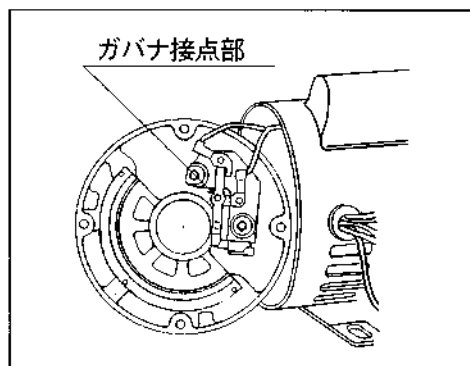
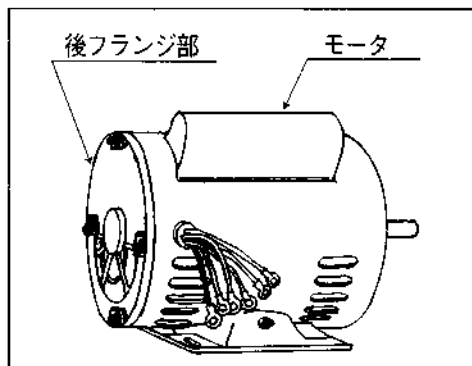
不調の原因と処置

⚠ 注意

- 点検・調整は必ずスイッチを切り、電源コードのプラグを抜いてから行なってください。

現象	原因	処置
モータが回らない	電気がきていない	電源・差込プラグの点検 (注1)
	電源スイッチが入っていない	電源スイッチを「ON」にする
	電源欠相	電源・差込プラグの点検 (注1)
	過負荷保護機能が作動した (サーマルリレーが作動)	原因を取除く (注2)
	正規電圧がきていない	<ul style="list-style-type: none"> ●延長コードを使用している場合は、延長コードの使用をやめる ●他の機器の電気を切る
	ホコリによるモータのガバナ接点通電不良	ホコリを除去する (注3)
自動停止ランプが点灯 (手動スイッチを押すと正常に回る)	メッシュ袋内にもみが定量入っていない	定量以上入れる
	タイマの故障	交換
もみを送らない 詰まる	搬送パイプの曲がり小さすぎる (曲げ半径800mm以下)	もみを除去し(注4)曲げ半径800mm以上にする
	異物の混入	異物の除去
乾燥機ホッパからもみがあふれてしまう	センサーコンセントにパネコンのセンサー差込プラグ(2P)が差込まれていない	差込プラグを差込む
	もみセンサーとセンサーコードの接続部がはずれている	確実に接続する
	もみセンサーの故障	交換
	排出口がホッパより上がっていてモミセンサーが作動しない	排出口を下げる

- 注) 1. ネズミなどの害によりコードが断線し、短絡、漏電する場合がありますので作業前に各コードをじゅうぶんに点検してください。
2. 異常負荷がかかるとモータ保護のため、自動的にモータが停止し、過負荷ランプが点灯します。こんな時は直ぐに電源スイッチを切ってください。原因として直結パネコンの詰まり、わら、異物の混入、配線などの不具合などが考えられます。じゅうぶん点検し、原因を取り除いた上、運転を再開してください。
3. モータの後フランジ部を軽くたたいてホコリを除いてください。
軽くたたいても通電しない場合は、図の様に後フランジを分解しガバナの接点部を掃除してください。



4. 直結パネコンをメッシュホースコンテナより外し、パイプの中央を高く持ち上げ、入口側と出口側にパイプを外からたたきようにしてもみを排出してください。

仕 様

■メッシュホースコンテナ

型 式		KD-05AGV ₁
大 き さ	全 長 (mm)	1568
	全 幅 (mm)	1030
	全 高 (mm)	1200
本 体 重 量 (Kg)		59
収 納 寸 法 (mm)		1568×1030×290
タ ン ク 容 量 (ℓ)		800
排 出 能 力 (t/時)		6~7
使 用 電 源 (V)		単相100
モ ー タ ー (Kw)		0.4
適 応 ホ ー ス 長 (m) (有 効 ホ ー ス 長)		2.0 (1.2)
		3.0 (2.2)
		4.0 (3.2)

■直結バネコン

型 式	B-20AG	B-30AG	B-40AG
有 効 長 (m)	1.2	2.2	3.2
重 量 (kg)	12.7	16.1	19.5
ス タ ン ド (個)	1	1	1

オプション

■収納台

メッシュホースコンテナの積込み、積降し、移動に大変便利です。

品 番	品 名	型 式 名	適 応 車 両
22836-0000-0	収 納 台	KS-1G	運搬車・軽 四

■直排出スクリー

ピットなどへ直排出するときに使用します。

品 番	品 名	型 式 名
22840-0000-0	直排出装置Gスクリー	KD-GP1

安全説明確認カード

説明者(販売店・農協)控

年 月 日

私は説明員から安全についての説明をききました。

ご使用者住所

氏名

(印)

販売店・農協名

担当者

型 式

製造番号

【基本事項】

チェック

1. 作業管理者を決めること。	
2. 作業に適した健康人であること。	
3. 取扱説明書をよく読み、理解していること。	
4. 使用目的が本機の要求目的と合致していること。	
5. 不当な改造をしないこと。	

【作業について】

チェック

1. 安全ラベルの注意事項を守ること。	
2. 作業場所の換気と明るさに注意をはらうこと。	
3. 車両への積込み、積降し作業はじゅうぶん注意すること。	
4. 車両へはロープでしっかり固定すること。	
5. 車両の後トビラを必ず閉じること。	
6. 電源盤のコンセントは漏電ブレーカ付のコンセントを使用すること。	
7. 電源コードを延長する場合は、オス・メスプラグを使用すること。	
8. 使用車両の積載量制限を守ること。	
9. 本機の最大積載量以上積まないこと。	
10. モータやコントロールボックスの周辺に燃えやすいものを置かないこと。	
11. スイッチを入れるときは周囲の人に合図をし、安全を確認すること。	
12. カバーを外したり、開けたままでは絶対にスイッチを入れないこと。	
13. 運転中は周囲に人を近づけないこと。	
14. 運転中は排出口の中に絶対手を入れないこと。	
15. 運転中はメッシュ袋の中に入らないこと。	
16. 運転中に異常が発生したときは、すぐにスイッチを切り、電源コードを抜くこと。	
17. 機械から離れるときには、必ずスイッチを切り、電源コードを抜くこと。	
18. 運転中に停電または、ブレーカが作動したときは、すぐにスイッチを切り、電源コードを抜くこと。	

【点検・格納について】

チェック

1. 点検・調整はスイッチを切り、電源コードを抜いてから行なうこと。	
2. プラグやコードが損傷したら、すぐに交換すること。	
3. 電装品には水を掛けないこと。	

安全確認一覧表

【基本事項】

1. 作業管理者を決めること。
2. 作業に適した健康人であること。
3. 取扱説明書をよく読み、理解していること。
4. 使用目的が本機の要求目的と合致していること。
5. 不当な改造をしないこと。

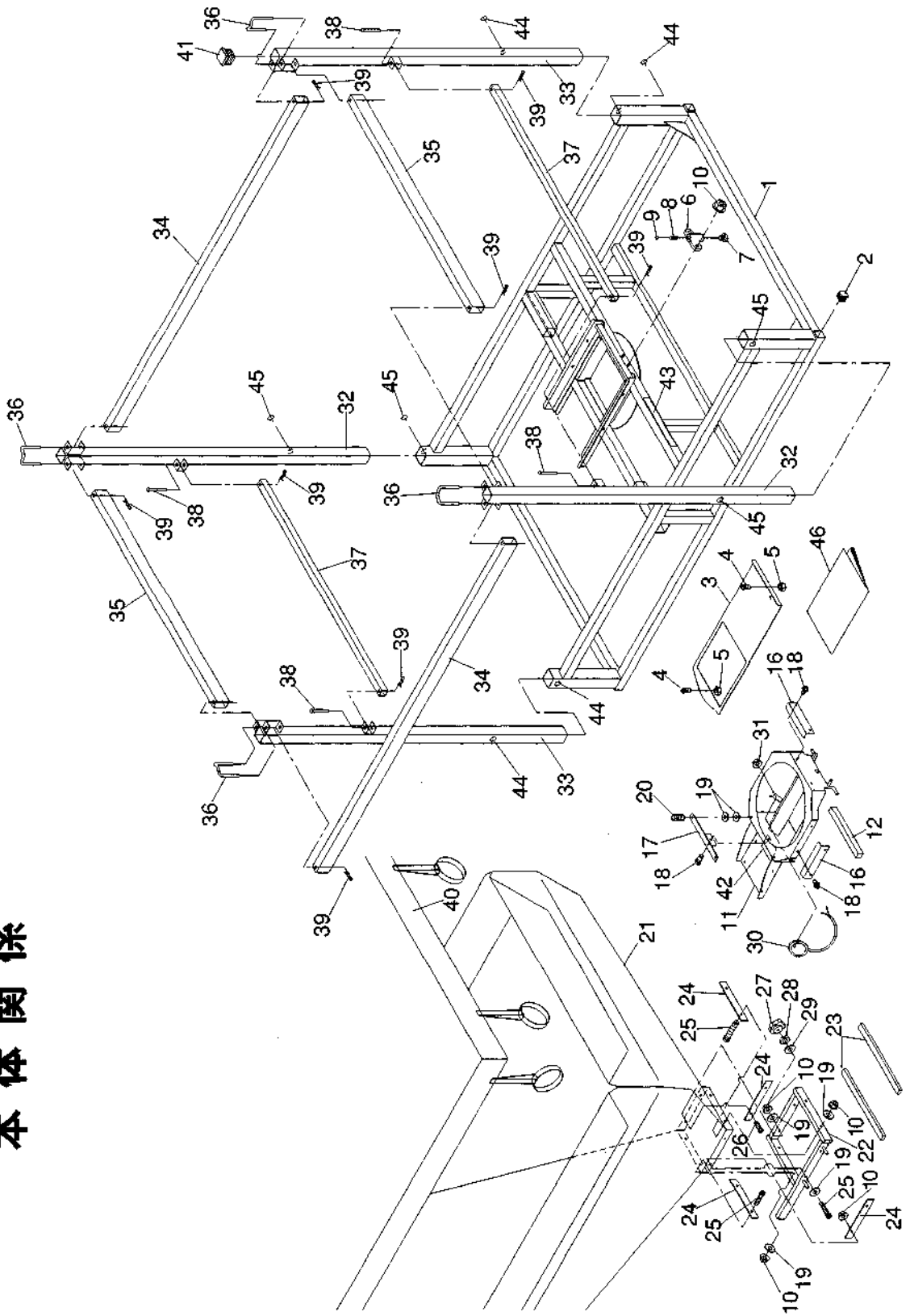
【作業について】

1. 安全ラベルの注意事項を守ること。
2. 作業場所の換気と明るさに注意をはらうこと。
3. 車両への積み込み、積降し作業はじゅうぶん注意すること。
4. 車両へはロープでしっかり固定すること。
5. 車両の後トビラを必ず閉じること。
6. 電源盤のコンセントは漏電ブレーカ付のコンセントを使用すること。
7. 電源コードを延長する場合は、オス・メスプラグを使用すること。
8. 使用車両の積載量制限を守ること。
9. 本機の最大積載量以上積まないこと。
10. モータやコントロールボックスの周辺に燃えやすいものを置かないこと。
11. スイッチを入れるときは周囲の人に合図をし、安全を確認すること。
12. カバーを外したり、開けたままでは絶対にスイッチを入れないこと。
13. 運転中は周囲に人を近づけないこと。
14. 運転中は排出口の中に絶対手を入れないこと。
15. 運転中はメッシュ袋の中に入らないこと。
16. 運転中に異常が発生したときは、すぐにスイッチを切り、電源コードを抜くこと。
17. 機械から離れるときには、必ずスイッチを切り、電源コードを抜くこと。
18. 運転中に停電または、ブレーカが作動したときは、すぐにスイッチを切り、電源コードを抜くこと。

【点検・格納について】

1. 点検・調整はスイッチを切り、電源コードを抜いてから行なうこと。
2. プラグやコードが損傷したら、すぐに交換すること。
3. 電装品には水を掛けないこと。

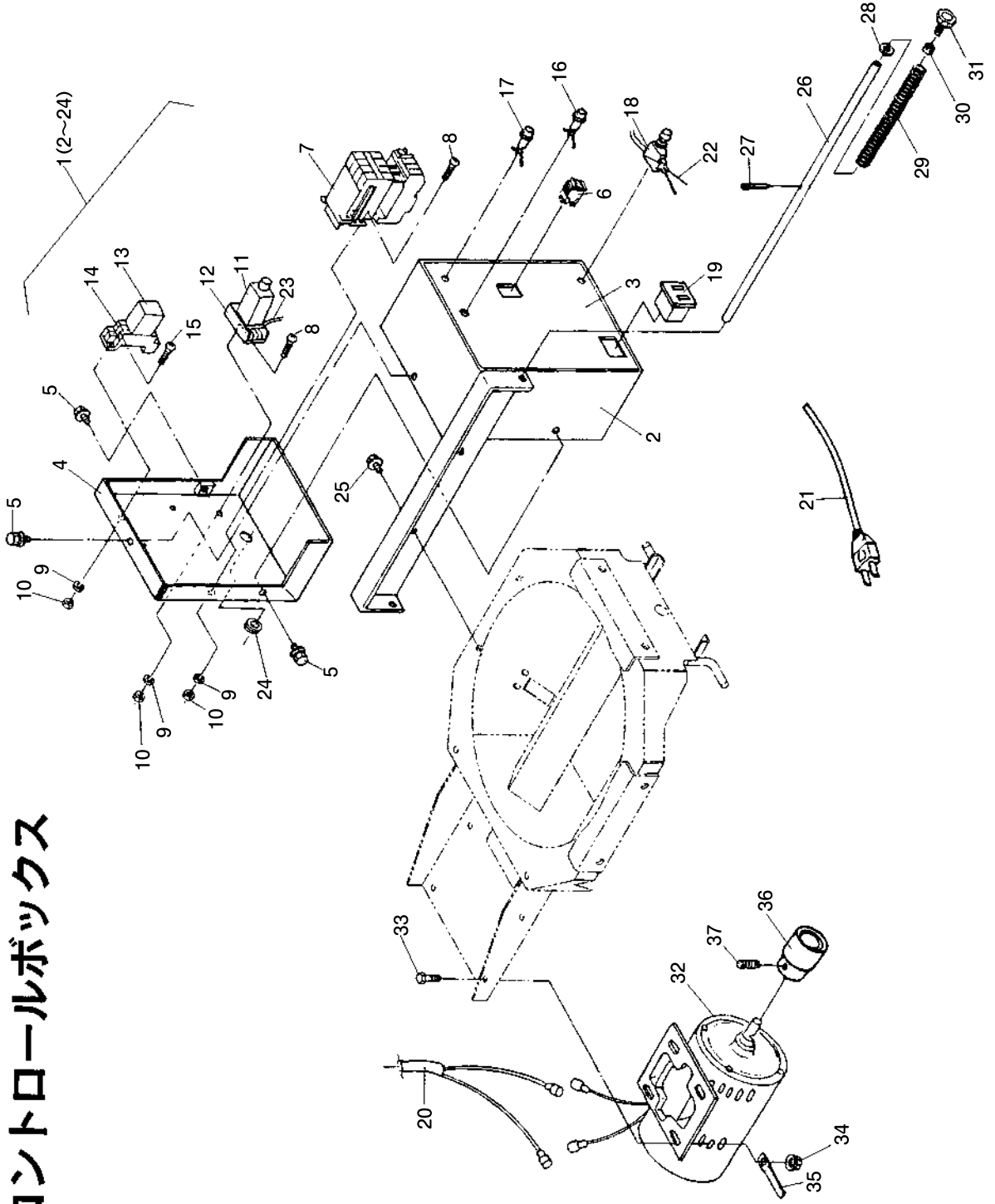
本体關係



本体関係

図番	コードNo.	部品名称	個数		備考	図番	コードNo.	部品名称	個数		備考
			05AGV ₁						05AGV ₁		
1	22307-1111-1	フレーム	1			32	22307-1141-1	ポスト (1)	2		
2	22145-1161-1	ブラグ (31×31)	4			33	22307-1142-1	ポスト (2)	2		
3	22373-1112-3	シャッタ	1			34	22373-1143-1	ビーム (1)	2		
4	01202-50614	ボール	2	M6×14		35	22372-1144-1	ビーム (2)	2		
5	02014-50060	ナット	2	M6		36	22301-2151-1	ピン (U)	4		
6	53721-5334-1	シャッタストッパー	1			37	22372-1145-1	ビーム (ホキヨウ)	2		
7	53721-5335-1	シャッタストッパーボルト	1			38	22373-1146-1	ピン (8-60)	4		
8	53581-5624-1	シャッタストッパーハネ	1			39	05516-50800	スナップピン	8	φ8用	
9	07715-01605	ボール	1			40	22372-1147-1	カバー (トップ)	1		
10	02021-50060	ナット	10	M6フランジナット		41	22373-1148-1	ブラグ (40×40)	4		
11	22305-1111-1	ベース (モミウケ)	1			42	22307-1151-1	ラベル (カタシキ)	1		
12	22373-1125-1	105スポンジ	1			43	22373-1152-2	ラベル (アンゼンサキヨウ)	1		
13						44	22301-4112-1	ラベル (アホ)	4		
14						45	22301-4113-1	ラベル (アカ)	4		
15						46	22307-1149-3	トリアツカイセツメイシヨ	1		
16	22373-1127-1	ガイド (モミウケベース,1)	2			47					
17	22373-1128-1	ガイド (モミウケベース,2)	1			48					
18	01026-50616	ボルト	5	M6×16		49					
19	04015-50060	ヒラザガネ	12	M6 (φ22×(2.0))		50					
20	01202-50620	ボルト	2	M6×20		51					
21	22307-1131-1	タンク (モミ)	1			52					
22	22373-1132-4	ベース (フクロ)	1			53					
23	22373-1133-1	210スポンジ	2			54					
24	22373-1134-1	リテーナ (フクロ)	4			55					
25	03017-50630	バインドコネジ	6	M6×30		56					
26	03017-50640	バインドコネジ	2	M6×40		57					
27	13211-1151-1	ノブナット	2	M6		58					
28	04512-50060	ハネザガネ	2	M6		59					
29	22373-1137-1	ザガネ (6-2.3)	2			60					
30	22875-3142-1	モミセンサー	1	a 接点		61					
31	02021-50050	ナット	2	M5フランジナット		62					

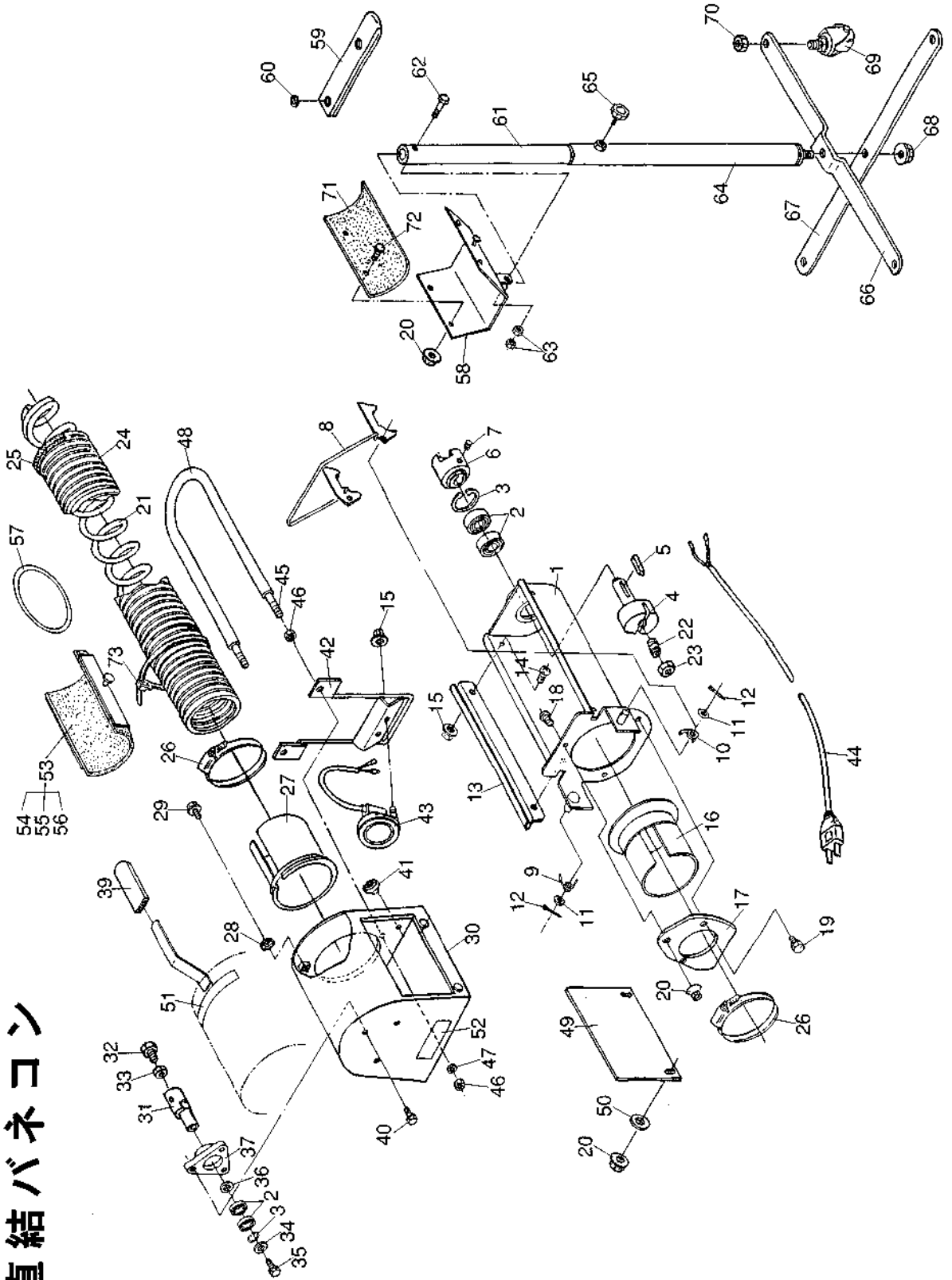
コントロールボックス



コントロールドボックス

図番	コ-ドNo.	部 品 名 称	個 数		備 考
			05AGV1		
1	22305-3110-2	ボックス、キット(コントロール)	1	(2~3)	
2	22301-3111-1	ボックス(コントロール)	1		
3	22301-3112-1	ラベル(ボックス)	1		
4	22301-3113-2	カバー(ボックス)	1		
5	01222-50610	ボルト	3	M6×10	
6	22301-3114-1	スイッチ(J7)	1		
7	22305-3115-1	デンジカイヘイキ	1		
8	03054-50012	ナベコネジ	4	M4×12	
9	04512-50040	ハネサガネ	6	M4	
10	02054-50040	ナット	6	M4	
11	22719-2127-2	タイマー	1		
12	22124-2116-1	タイマータンダイ	1		
13	22737-2125-1	ミニリレー	1		
14	22735-2135-1	リレーソケット	1		
15	03054-50416	ナベコネジ	2	M4×16	
16	22737-2128-1	ネオンブラケット(オレンジ)	1		
17	22737-2129-1	ネオンブラケット(レッド)	1		
18	22124-2121-1	オシボタンスイッチ	1		
19	22777-2115-1	コンセント2P	1		
20	22305-3118-1	コード(モータ)	1		
21	22305-3119-1	コード(デンゲン)	1		
22	22301-3121-2	コード(ハイセン)	1		
23	22301-3122-1	コード(センサ)	1		
24	22122-1181-1	グロメット	1		
25	01026-50616	ボルト	2	M6×16	
26	22373-1126-1	レバー(ハンドル)	1		
27	05511-50318	ワリピン	1		
28	04011-50100	ヒラサガネ	1	M10(φ18×t20)	
29	22124-1146-2	スプリング(ハンドル)	1		
30	02052-50080	ナット	1	M8	
31	71218-2139-1	ノブボルト	1	M8×20	

直結バネコン



直結パネコン

図番	コードNo.	部品名称	個数		備考	図番	コードNo.	部品名称	個数		備考
			20AG	30AG					40AG		
1	22701-1111-2	ケース(サシコミ)	1	1		38					
2	08141-06003	ホルバリアリダ	4	4	#6003LLU	39	22868-1125-1	テッピンギキヤップ	1	1	
3	04611-00350	アナサークリップ	2	2	R35	40	01202-50612	ボルト	3	3	M6×12
4	22701-1112-1	シャフト(パネ)	1	1		41	22124-1112-1	マクツキダロメット	1	1	
5	05712-00522	フレサキー	1	1	5×5×22	42	22777-4115-2	ガード(ホシサ)	1	1	
6	22701-1118-1	ツメボス	1	1		43	22875-3142-1	モミホシサ	1	1	a接点
7	03650-00810	トメボス	1	1	M8×10	44	22730-1126-1	ホシサ-コード(2m)	1	1	
8	22701-1113-1	レバー(サシコミロッド)	1	1		45	22701-1126-1	Bホシサ-コード	1	1	
9	22721-2114-1	ロックスプリングヒダリ	1	1		46	22747-1125-1	ホシサ-コード(4m)	1	1	
10	22721-2115-1	ロックスプリングミギ	1	1		47	22731-2124-1	パイプガード	1	1	
11	04011-50100	ワリサガネ	2	2	M10(φ18×t20)	48	02114-50080	ナット	4	4	M8
12	05511-50318	ワリピン	2	2	φ3用	49	04512-50080	パネサガネ	2	2	M8
13	22701-1114-1	ガイド(サシコミ)	2	2		50	22731-2125-1	ガードチューブ	1	1	
14	03054-50512	チバコネジ	4	4	M5×12	51	22746-4116-1	カバー(トシユツコウ)	2	2	
15	02021-50050	ナット	6	6	M5フランジナット	52	57471-5117-1	19マルサ	4	4	
16	22701-1115-1	パイプ(サシコミ)	1	1		53	22731-4113-1	ラベル(ハイシユツ)	1	1	
17	22701-1116-2	リダ(オサエ)	1	1		54	22750-1125-1	ラベル(ホ-ス、カタシキ)	1	1	
18	03004-50614	サガネツキコネジ	1	1	M6×14	55	22746-1125-1	ラベル(ホ-ス、カタシキ)	1	1	
19	01202-50614	ボルト	2	2	M6×14	56	22747-1125-1	ラベル(ホ-ス、カタシキ)	1	1	
20	02021-50060	ナット	9	9	M6フランジナット	57	22701-1130-2	サボ-ト(パイプ)コソブ	1	1	φ6用
21	22750-2115-1	ハンソウパネ	1	1		58	22701-1131-1	サボ-ト(パイプ)	1	1	
22	22711-2115-4	ハンソウパネ	1	1		59	22701-1132-2	シート(サボ-ト1)	1	1	
23	03670-01230	トメボス	1	1	M12×30	60	22701-1133-2	シート(サボ-ト2)	1	1	
24	02114-50120	ナット	1	1	M12	61	19115-1133-1	ゴムワ	1	1	
25	22750-1117-1	パイプ(ハンソウ)	1	1		62	22853-3211-2	ホルダー	1	1	
26	22746-1117-1	パイプ(ハンソウ)	1	1		63	22853-3112-2	ゴムバンド	1	1	
27	22747-1117-1	パイプ(ハンソウ)	1	1		64	14113-1113-1	ナット(ブッシュ)	1	1	
28	25111-2128-1	170スバンド	1	1		65	22853-3314-1	ボ-ル1	1	1	
29	22871-1125-3	トメバンド	2	2		66	01202-50635	ボルト	1	1	M6×35
30	22701-1121-1	パイプ(トシユツコウ)	1	1		67	02014-50060	ナット	2	2	M6
31	22767-1138-1	リチーナ(トシユツコウ)	3	3		68	22853-3215-2	ボ-ル2	1	1	
32	01026-50616	ボルト	3	3	M6×16	69	71218-2130-1	ノブボルト	1	1	M8×20
33	22746-1123-2	トシユツコウ	1	1		70	22844-1314-2	キヤク1	1	1	
34	22746-1123-2	ボネボス2	1	1		71	22844-1315-2	キヤク2	1	1	
35	22875-2116-1	ボルト(10×30)	1	1		72	02121-50080	ナット	1	1	M6フランジナット
36	51161-74561	ヒラサガネ(8.5×22)	1	1	M10	73	22844-1116-1	キヤスター(SR32NM)	4	4	
37	01120-50816	ボルト	1	1	M8(φ22×t23)	74	22844-1117-1	ナット	4	4	U5.16×18山
38	04011-50160	ヒラサガネ	1	1	M8(φ22×t23)	75	22853-3113-1	ホルダー-クッション	1	1	
39	22746-1124-1	デグチメタル	1	1	M16(φ30×t29)	76	57077-50612	エレベーターボタン	4	4	M6×12

純正部品を使いましょう

補修用部品は、安心してご使用いただける純正部品をお求め下さい。
市販類似品をお使いになりますと、機械の不調や、機械の寿命を短くする原因になります。

純正オプションを使いましょう

純正オプションは、一番よくマッチするように研究され、徹底した品質管理のもとで生産・出荷していますので、安心して使ってください。
市販類似品をお使いになりますと、作業能率の低下や機械の寿命を短くする原因になります。



株式会社 齋藤農機製作所

- 本社・工場 〒998-0832 山形県酒田市両羽町332番地
TEL0234(23)1511(代) ファクシミリ0234(26)4161
- 北海道営業所 〒079-0181 北海道岩見沢市岡山町18番地
TEL0126(24)5401(代) ファクシミリ0126(24)5402
- 九州営業所 〒861-8039 熊本県熊本市東区长嶺南1丁目1番10号
TEL096(384)6865(代) ファクシミリ096(384)6864

品番 22307-1149-4